

創造・参加・実践

No.426

JR西労組ホームページ
http://www.jrw-union.gr.jp



西日本旅客鉄道労働組合
〒530-0012 大阪市北区芝田2丁目1番18号
西阪急ビル9階
TEL06-6375-9869代 JR071-7155代
(FAX)06-6373-4133 JR071-7151
発行責任者 前田 稔
編集責任者 伊達 均

「民主化闘争勝利にむけた 2.17総決起集会」

JR西労組の各地方本部・本社総支部の青年女性組合員五十一名が二月十七日、夜行バスでJR連合民主化支援行動に参加した。当日の早朝七時三十分から、南浦和駅浦和駅の駅頭でチラシ配り組んだ、今日まで民主

吉田光晴氏の「JR東日本復職を契機に 安全で安心して働ける職場を創ろう！」



吉田氏に組合員の思いのこもった幟布を贈呈



組合員とその家族の負託に応えるため
会社と交渉を行う本部執行部

「安全の確保」「信頼回復」に汗する組合員と
家族の負託に応えるため、厳しい環境下全力で取り組む



各地本を代表するアスリートが健脚を競った
(写真は京都地本堂前選手)



集められた募金459,200円を
京都障害者スポーツ振興会へ寄贈



13年の活動・支援の結果を京都駅前のテントで展示

十一月の大階段で、競技者・応援者・スタッフは怪我もなく元気に大会を盛り上げた。大会は、記録を塗り替えたサンマツハスポーツが一分四〇秒八で優勝。個人では、堀尾泰寛選手(フアイヤーマン奥村組)が二〇秒五七で優勝。五連覇を狙った丸尾章弘選手(T.E.A.M赤兎馬)は三位に終わった。四十五才以上の部は、地元の競輪選手である川島和則選手(ふともも)が二四秒一七で連覇。女性の部は、小学校の先生・小野雅子選手(のだがわす)が二九秒五三で初勝利を収めた。

第13回JR京都駅ビル大階段 駆け上がり大会

二〇一〇年春季生活闘争の前哨戦「JR京都駅ビル大階段駆け上がり大会」が二月二十日(土)に開催された。前田中央執行委員長

二〇一〇年春季生活闘争が主催者を代表して、京の関係者の「協力の賜物」として定着し、今年で十三回を迎えることとなった。「今日まで支えていただいた、地元の方々」

全ての職場から安全・安心づくりへ

10春闘勝利へ向け駆け上げろ

出場されたJR西労組各チームの成績は次の通り

順位	チーム(選手)	タイム
9	ジョナサンズ福知山チーム(福知山) (松井・川畑・木村・植木)	1分54秒88
14	岡山 桃太郎Sチーム(岡山) (仲村・柿山・田中・清水)	2分03秒71
20	オーシャンアローズチーム(和歌山) (津守・渡邊・宮本・芝)	2分08秒10
23	広島じゃけんずチーム(広島) (石塚・中村・柿本・中塚)	2分10秒92
27	ホップステップジャンパーズ2009チーム (本社総支部) (寒川・藤村・早田・星野)	2分14秒36
30	ノンストップバスチーム(JR西バス) (桐原・山本・井原・石川)	2分19秒04
31	レールスター大阪チーム(大阪) (下川・岸・山田・神谷)	2分19秒80
34	神戸ランナースチーム(神戸) (大西・松本・石原・荒瀬)	2分22秒39
44	おっしょい博多チーム(福岡) (秦・稲田・半田・近藤)	2分34秒15
45	サンライズよなごチーム(米子) (松本・松本・福田・木下)	2分34秒47
46	チームありがとう!!北陸号・能登号(金沢) (越村・矢戸・村椿・喜多)	2分35秒38
51	スワロドリームズチーム(JR中バス) (小嶋・岩永・橋本・田邊)	2分38秒19
46	みやこ路快速(京都) (大場・松田・堂前・中)	2分38秒49

成功裡に導いてくださった、競技者、応援者、スタッフのみなさまありがとうございました!!

2010年 春季生活闘争 スタート

「安全の確保」「信頼回復」に汗する組合員と 家族の負託に応えるため、厳しい環境下全力で取り組む

JR西労組は、二月二十日、JR連合第二十二回中央委員会の方針に基き、二月八日のJR西労組第二十八回中央委員会において、「二〇一〇年春季生活闘争」の方針を決定した。委員会で前田中央執行委員長は、「会社の厳しい経営状況は理解しつつも、赤字である以上は春闘の旗をおろすことなく、成果の公正配分を求め、と闘いの先頭に立つ